

一般社団法人四日市青年会議所 2016年度メールマガジン

青少年育成基金・サルビア基金交付事業
親子サマーキャンプ
～親から子へ引き継ぐ日本人の心～

担当：青少年育成委員会

2016年7月30日（土）～7月31（日）

場所：四日市市少年自然の家



挨拶を行う 第62代理事長 森寺 奉仁 君



4 月度例会振り返りにて、参加者の子どもたちに相手を思いやることの重要性
を伝える

有吉 寿徳 君、矢田 武賜 君（左から）



工作体験にて、親子で協力して作品を作り上げた 参加者親子



カヤック体験にて、親子で力を合わせて、思いやりと感謝の心を育む 参加者親子



うどん作り体験にて、他の親子と力を合わせてうどんを一から作る 参加者



日本人の心引き継ぎタイムにて、日本人の心を伝える重要性を発表する 参加者

本年度、青少年育成員会では、
日本の未来を託せる日本人の心を大切に作る青少年を育成するため、
『親から子へ引き継ぐ日本人の心』をテーマに活動しています。

青少年育成基金・サルビア基金交付事業では、親子サマーキャンプの中で、
親からの一方通行な発信ではなく、子が親の言動の変化を肌で感じとり
その必要性和想いを十分に理解したうえでの実践へとつなげていきます。

四日市市少年自然の家での、普段の何気ない日常とは異なる
キャンプ生活という非日常的な空間における様々なプログラムを通して
保護者の皆様にはお子様の社会的規範となつて頂き、
お子様には「日本人の心」の大切さを育んで頂きました。
また、最後のプログラムでは、保護者の方からお子様に
「日本人の心」を踏まえた想いをしっかりと引き継いで頂き、
保護者の方の一方通行な想いでなく、お子様がその必要性や意味を
しっかりと理解し実践につなげていくきっかけとして頂きました。

今後とも、我々一般社団法人四日市青年会議所の活動に対して
ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

2016年度スローガン
青年としての信念を貫き、
あくなき向上心で
まちの未来を切り拓く

<http://www.yokkaichi-jc.or.jp/>